PG1479

タカラ システムバス 標準窓・断熱窓

施工説明書

施工される方へのお願い

・この「施工説明書」と「システムバス本体の施工説明書」をよくお読みになって指定された工事を行ってください。

・施工後、この「施工説明書」と「取扱説明書」をお客様にお渡しください。

同梱取付けネジ

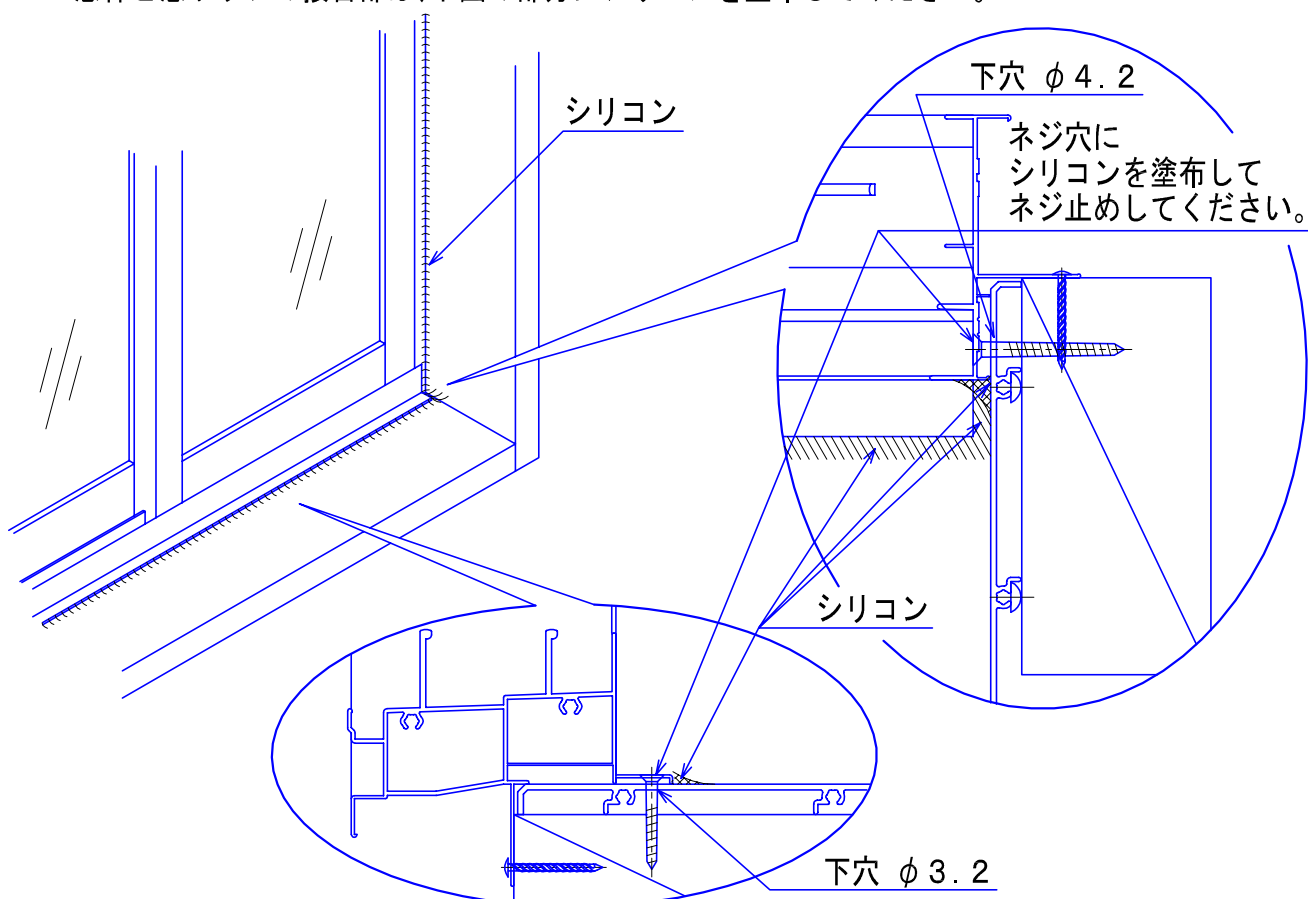
品　名		使用箇所		サイズ別 数量			
				0606	0806	1109	1509
釘	φ2.1×25	枠	取付け用	10	10	10	14
皿木ネジ	φ4.1×40	上枠・縦枠	取付け用	8	8	8	11
皿木ネジ	φ3.1×25	下枠ｱﾝｸﾞﾙ部	取付け用	3	4	4	6

施工手順

注意：出荷時は、障子のはずれ止めがセットされています。
障子をはずす場合は、はずれ止めをゆるめた上ではずしてください。又、障子を建て込んだ後は必ず、はずれ止めを上げてください。作業方法は取扱説明書を参照してください。

① システムバス本体の施工説明書 に従って窓枠、窓サッシを取り付けてください。

・窓枠に下穴をあけ、ネジ穴にシリコンを塗布した上で窓サッシをネジ止めしてください。
　下穴径　　上枠・縦枠部：φ4.2㎜　，　下枠部：φ3.2㎜

・窓枠と窓サッシの接合部は、下図の部分にシリコンを塗布してください。

② 同梱の「取扱説明書」を参照して、障子のはずれ止めをセットしてください。また、がたつき等がある場合は、戸車・クレセント・クレセント受けを調整してください。

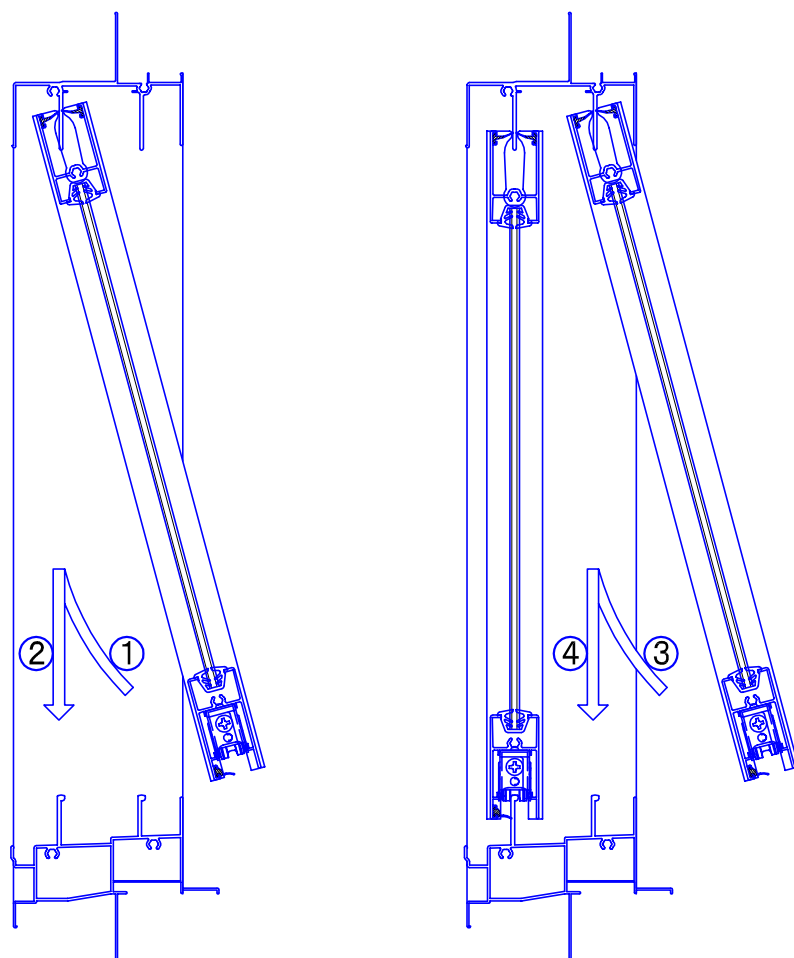
PG1480B

タカラ システムバス 標準窓･断熱窓･台形出窓

取扱説明書

　このたびは､タカラシステムバスをお買い求めいただきまして､まことにありがとうございます。ご使用の前に､この取扱説明書をよくお読みいただき､正しくお使いください。
　また､お読みになった後は､システムバス本体の取扱説明書と共にいつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

障子の建て込み

障子は内外どちら側からでも建て込むことができます。建て込む側からみて奥の障子を先に、建て込んでください。

調整、外れ止めのセット

障子を建て込んだ後、建て付け良否･開閉調子･クレセントの締り具合を点検しながら、戸車の調整、召合せシールピースの調整、クレセント･クレセント受けの調整、外れ止めのセットを行なってください。

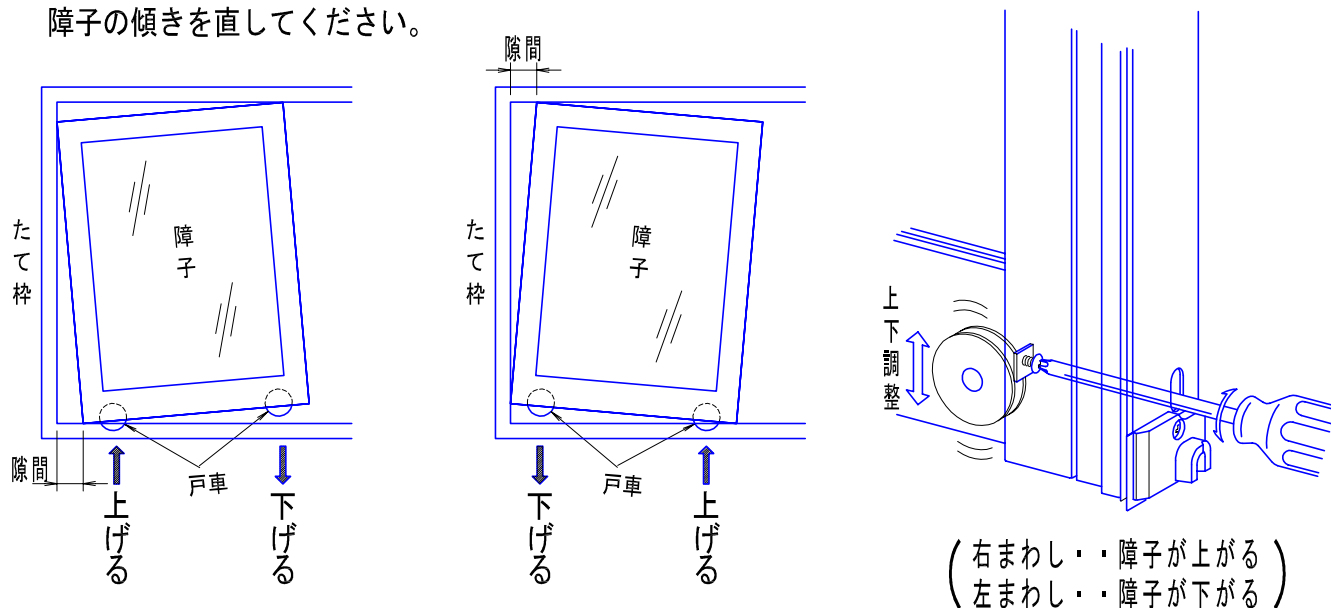
（調整方法は､次ページ以降を参照してください。）

外す時

・障子を外すときは､この逆の順序で行ってください。

戸車の調整

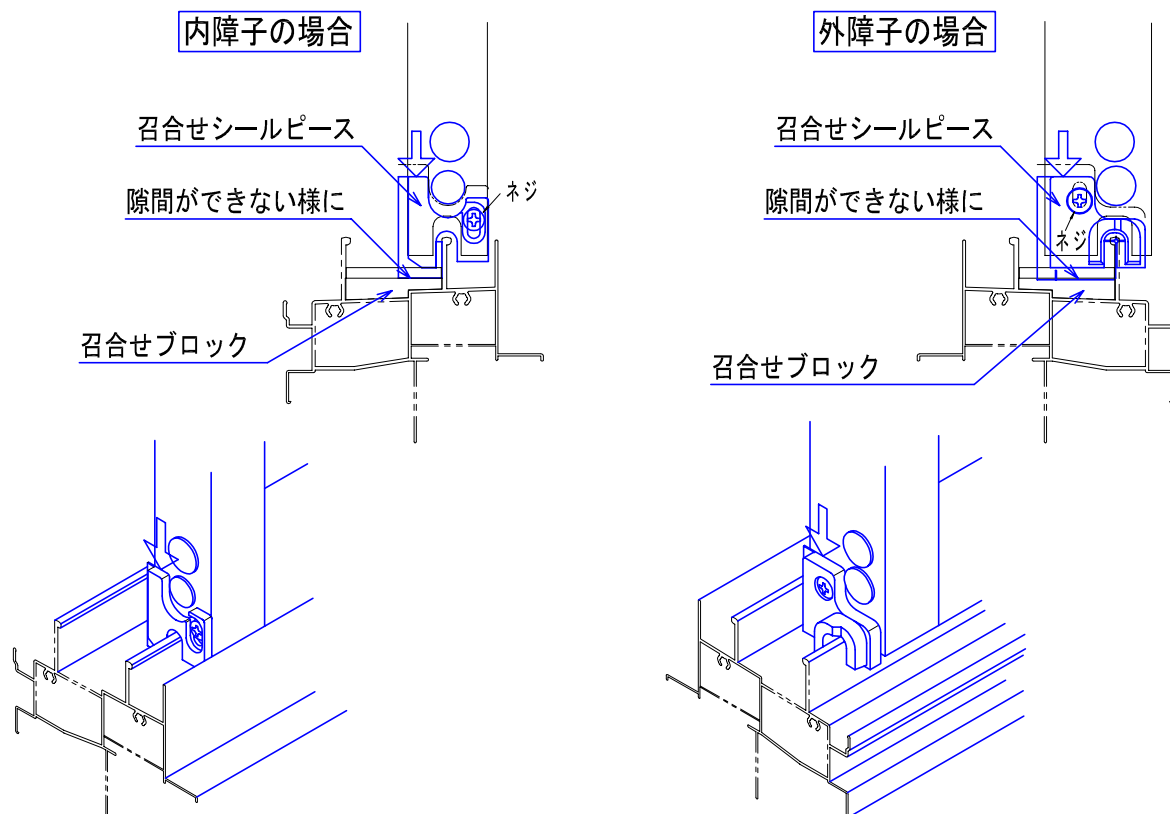
●障子が枠にキッチリ納まらず、隙間やガタツキがある場合は、戸車を上下に調整し、障子の傾きを直してください。

（右まわし・・障子が上がる
左まわし・・障子が下がる）

召合せシールピース調整

（召合せ框下部の部品です）

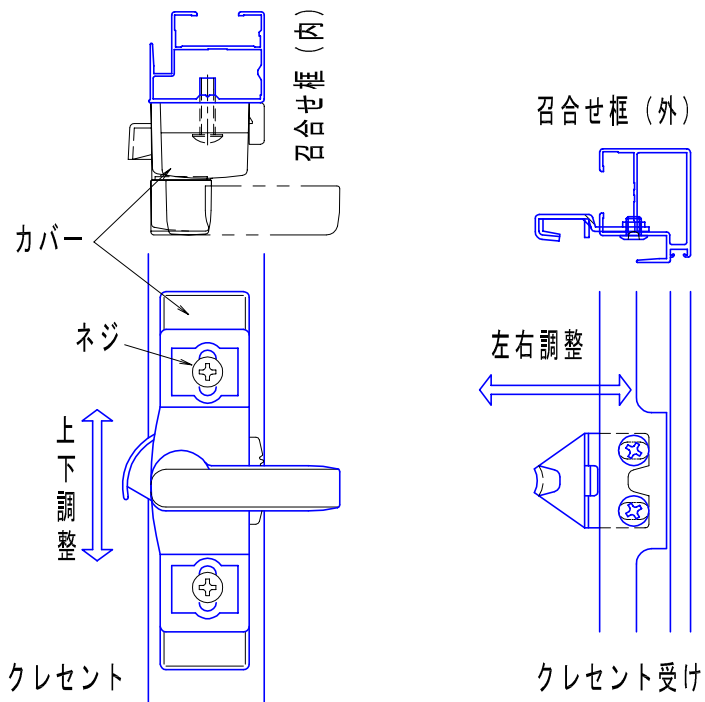
●戸車調整を行なった場合は必ず召合せ框下部のシールピースを調整してください。

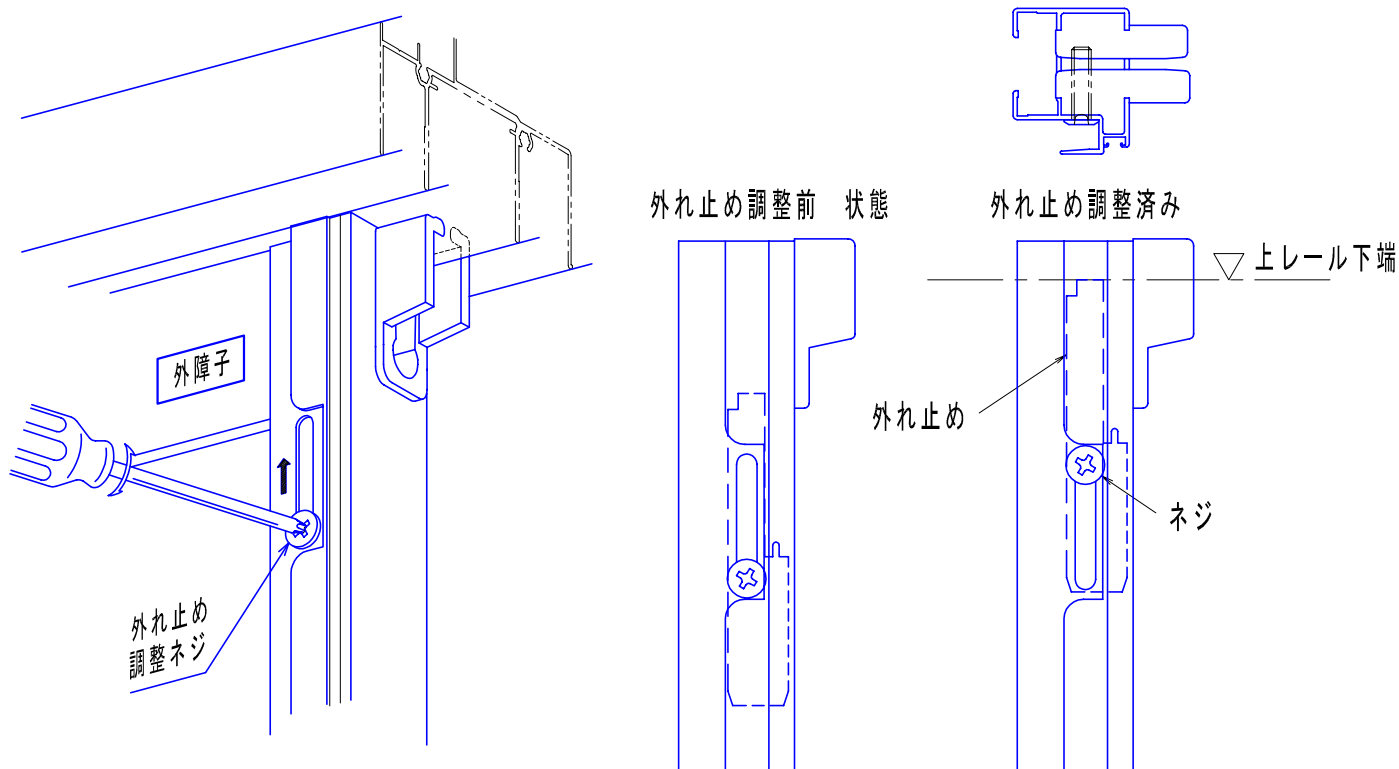
① 戸車調整後、召合せシールピースの調整ネジをゆるめ、
召合せシールピースと下枠召合せブロックとの間に、隙間ができない様に
召合せシールピースを下げてください。

② 召合せシールピースを調整後、再び調整ネジを締めて固定してください。

注意 ●シールピースの取付け状態を再確認してください。シールピースが正しく取り付いていなかったり、変形していると、障子の開閉に支障をきたすおそれがあります。

クレセント･クレセント受けの調整

① クレセントおよびクレセント受けを取付けているネジをゆるめ、調整してください。
（クレセントはネジ部のカバーを開いてください。）

② 調整後、ネジを締めて固定してください。

外れ止めのセット

① 召合せ框（外）上部にある外れ止め調整ネジをゆるめてください。
② 調整ネジごと外れ止めを押し上げてください。（開閉に支障のない位置まで）
③ 押し上げた状態で再び、ネジを締めて固定してください。

注意　落下防止のため、外れ止め部品は必ずかけてください。

補助ロック

補助ロックの下図部分を押すとロック機構が起き上がります。
ロックを解除する時は、起き上がっている部分を押してください。

注意

窓の施錠は、クレセントにて行ってください。
補助ロックは、クレセントの補助としてご使用ください。